

目**次**

1	説明文の読み解き① 文のつながりをつかむ（かなづかい）	4
2	説明文の読み解き② 文のつながりをつかむ（送りがな）	8
3	物語の読み解き① 展開をつかむ（国語辞典の使い方）	12
4	物語の読み解き② 展開をつかむ（漢字の成り立ち）	16
5	詩の鑑賞① 韻文の表現をつかむ（音読みと訓読み①）	20
6	詩の鑑賞② 韵文の表現をつかむ（音読みと訓読み②）	24
7	隨筆の読み解き① 文章の話題をつかむ（漢字の筆順）	28
8	隨筆の読み解き② 文章の話題をつかむ（漢字の画数）	32
9	説明文の読み解き③ 段落構成をつかむ（漢字の部首）	36

10	説明文の読み解き④ 段落構成をつかむ（漢和辞典の使い方）	40
11	説明文の読み解き⑤ 段落構成をつかむ（同音異義語）	44
12	物語の読み解き③ 場面をつかむ（同訓異義語）	48
13	物語の読み解き④ 場面をつかむ（熟語の組み立て）	52
14	隨筆の読み解き③ 事実と意見を読み分ける（三字熟語）	56
15	隨筆の読み解き④ 事実と意見を読み分ける（四字熟語）	60
16	説明文の読み解き⑥ 細部をつかむ（類義語）	64
17	説明文の読み解き⑦ 細部をつかむ（対義語）	68
18	物語の読み解き⑤ 人物の心情をつかむ（和語・漢語・外来語）	72

28	説明文の読み解き⑩ 筆者の主張をつかむ（複合語・派生語）	112
27	物語の読み解き⑧ 人物の性格をつかむ（文の基本形）	108
26	物語の読み解き⑦ 人物の性格をつかむ（単語の学習）	104
25	詩の鑑賞⑥ 表現の意図をつかむ（修飾語）	100
24	詩の鑑賞⑤ 表現の意図をつかむ（主語・述語）	96
23	隨筆の読み解き⑥ 要旨をつかむ（ことわざ②）	92
22	隨筆の読み解き⑤ 要旨をつかむ（ことわざ①）	88
21	説明文の読み解き⑨ 要点をつかむ（慣用句②）	84
20	説明文の読み解き⑧ 要点をつかむ（慣用句①）	80
19	物語の読み解き⑥ 人物の心情をつかむ（熟語・ことばのまとめ）	76

● 小学一年生	配当漢字	120
● 小学二年生	配当漢字	116
● 小学三年生	配当漢字	124
● 小学四年生	配当漢字	128
● 小学五年生	配当漢字	127
● 小学六年生	配当漢字	126
● 小学七年生	配当漢字	125
● 小学八年生	配当漢字	129
● 小学九年生	配当漢字	123
● 小学十年生	配当漢字	121
● 小学十一年生	配当漢字	122
● 小学十二年生	配当漢字	120

付録

16

説明文の読解⑥ —細部をつかむ—

類義語

学習日

解法の解説

◇細部をつかむ◇

説明文では、筆者はくわしい説明を重ねていき、最終的な結論や意見へと論をみちびいていきます。「結論」をつかむためには、次のようなポイントに注目しながら説明の細部を正しく読み取っていきましょう。

① 文章のすじ道をつかむ

文章のすじ道をつかむには、つなぎことばや指示語に注目し、文と文のつながり方に注意しながら読むことが大切です。

② 具体例をつかむ

結論にいたるまでの説明の部分には、より具体的な内ようがふくまれます。くわしく読み取ることで、筆者ののべようとしている結論やその理由がより理解しやすくなります。

③ 指示語をつかむ

「これ」や「それ」といった指示語には、前に書かれている内ようを受けて、あとへと論をつないでいく役割があります。文章を正しく読み取るために、指示語が指ししめしている内容を明らかにしながら読んでいく必要があります。

例

努力をする。

それが大切だ。

確認問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

//努力をすることが大切だ。

〈稲垣栄洋「雑草」という戦略 予測不能な時代をどう生き抜くか〉より

(注) 輻^ハ自動車などが通つてできた車輪のあと。

(1) (2) に共通して入る最もふさわしいことばを次から
ら選び、記号で答えなさい。

- ア だから イ たとえば
ウ しかし エ なぜなら

(2) — 線① 「ゼリー状の物質」とあります。この物質の役割としてふさわしいものを次から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア オオバコの種子がかわくのをふせぐ役割。
イ オオバコが踏まれたときに種子を守る役割。
ウ オオバコの発芽や生長を速める役割。
エ オオバコが分布を広げるのを助ける役割。
オ オオバコが人に踏まれるのをふせぐ役割。

□(3) — 線② 「どこまでも、轍に沿ってオオバコが生えている」と

ありますが、それはどのようなことを示していると考えられますか。それを説明した次の文の□に入るふさわしいことばを、

「イヤ」ということばを必ず用いて、二十字以内（読点も字数

に数えます）で書いて答えなさい。

〈オオバコの種子が□ということ。〉

□(4) 本文中の【】の部分は、どのようなことの具体例ですか。次

から最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア 人と植物とがささえ合って生活していること。

イ オオバコが踏まれることを利用していること。

ウ 植物が踏まれることに必死にたえていること。

エ オオバコは踏まれずに分布を広げられること。

□(5) — 線③ 「もし、オオバコが踏まれなかつたとしたら、オオバコはどうなるのだろう」とあります。オオバコは踏まれないとどうなってしまうのですか。次から最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア それ以上分布を広めることができず、ごくせまい地域の中での他の植物と共存して生きていいくことになってしまふ。

イ 種子を広く散布することはできるが、その場所に生えている他の植物に圧倒されて消え去ってしまう。

ウ 種子を遠くまで運べずには子孫を残せなくなり、他の植物との

競争に勝っても結局はほろんてしまう。

工 種子を散布することができなくなるだけでなく、他の植物との競争に負けて生存できなくなってしまう。

□(6) — 線④ 「そんな環境」とは、どのような環境ですか。それを説明した次の文の□に入る最もふさわしいことばを、本文

中から六字で書きぬいて答えなさい。

□(7) 環境。)

□(7) 本文を通して筆者がのべようとしていることとして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア オオバコはもともと競争力の強い植物であるうえに、「踏まれる場所」ではさらにその強さを發揮することができます。

イ オオバコは踏まれることに強い植物なので、競争の激しい「踏まれる場所」でも圧倒的に優位な地位をきずいている。

ウ オオバコは競争力の強い植物ではないが、競争の少ない「踏まれる場所」に適応することで独自に繁栄している。

エ オオバコは踏まれることに適応して進化した植物なので、どのような環境でも生存競争に勝つことができる。

ノルマの制限

ポイント

類義語

形や読み方がちがつていても、意味がよく似てることばを、
類義語といいます。二字熟語の類義語の場合、次のように、一
字は同じで、もう一字がちがつているものどうしの類義語と、二
字ともちがつているものどうしの類義語とがあります。

① 一字ちがつてある類義語

列
永遠//永久//決意//決心//重要//重大

② 二字ちがつて いる類義語

列
之烹||豆折||心已||不安||兩現||父母

類義語は、熟語どうしだけとはかぎりません。たとえば、「喜ぶ」と「うれしがる」などのよつなことはどうしも類義語になります。
上べん

問
題

次の(1)～(20)のことばの類義語を、それぞれあとから一つずつ選び、カタカナを漢字に直して書いて答えなさい。

(一) 方角

(2)

有名

ブンカ	テンネン	クシン	ゲンリョウ
コウメイ	サクネン	ホウコウ	ガイコク
アンガイ	ケンガク	カンゼン	ショウソク
ドウイ	ショメン	シンボ	チヨウシヨ
センセイ	シキョ	ベンキョウ	